国土交通省

同時提供先　　島根県政記者会、出雲市政記者クラブ

平成２９年　８月　９日

国土交通省出雲河川事務所からのお知らせ

斐伊川における渇水調整を解除しました

～ 台風第５号の降雨により尾原ダムの貯水率が回復 ～

尾原ダムの貯水率が、本日９時の時点で８６．８％まで回復しました。

出雲河川事務所は、尾原ダムの貯水率が低下したことから斐伊川渇水調整協議会（※１）の決定に従い、７月２４日から渇水調整（※2）を再開していましたが、８月７日島根県に最接近した台風第５号の降雨により、貯水率が渇水調整解除の目安となる７５％を上回りました。

これを受けて、斐伊川渇水調整協議会は、本日８月９日（水）９時をもって斐伊川の渇水調整を解除しました。

なお、現在はかんがい期（9月５日まで）であり今後の渇水に備える必要があることから、出雲河川事務所に設置している渇水対策支部は継続します。

※1 斐伊川渇水調整協議会は、斐伊川の水を利用している農業用水、水道水、水力発電の関係者と河川管理者（国、県）が集まって、水を有効活用することについて話し合う協議会です。

※2 斐伊川の渇水調整は、出雲市上島地点と雲南市木次地点の確保流量を減らす方式をとっています。これにより、２地点の確保流量を維持するため上流から補給している尾原ダムの水を節約するものです。

（参考）平常時における木次・上島地点における確保流量
（6月２１日～9月５日の「かんがい期」の場合）
木次地点：6．0m3/s、上島地点：１５．２m3/s

■今年の渇水調整経緯

○６月１９日９時～	出雲市上島地点の確保流量を１１．４m3/s、雲南市木次地点の確保流量を４．２m3/sとした。（第一段階：正常流量の７０％）
○６月２８日９時～	出雲市上島地点の確保流量を９．１m3/s、雲南市木次地点の確保流量を３．６m3/sとした。（第二段階：正常流量の６０％）
○７月　６日９時～	出雲市上島地点の確保流量を１０．６m3/s、雲南市木次地点の確保流量を４．２m3/sに緩和した。（第一段階：正常流量の７０％）
○７月１０日１２時	渇水調整解除
○７月２４日９時～	出雲市上島地点の確保流量を１０．６m3/s、雲南市木次地点の確保流量を４．２m3/sとした。（第一段階：正常流量の７０％）
○８月　９日９時～	渇水調整解除

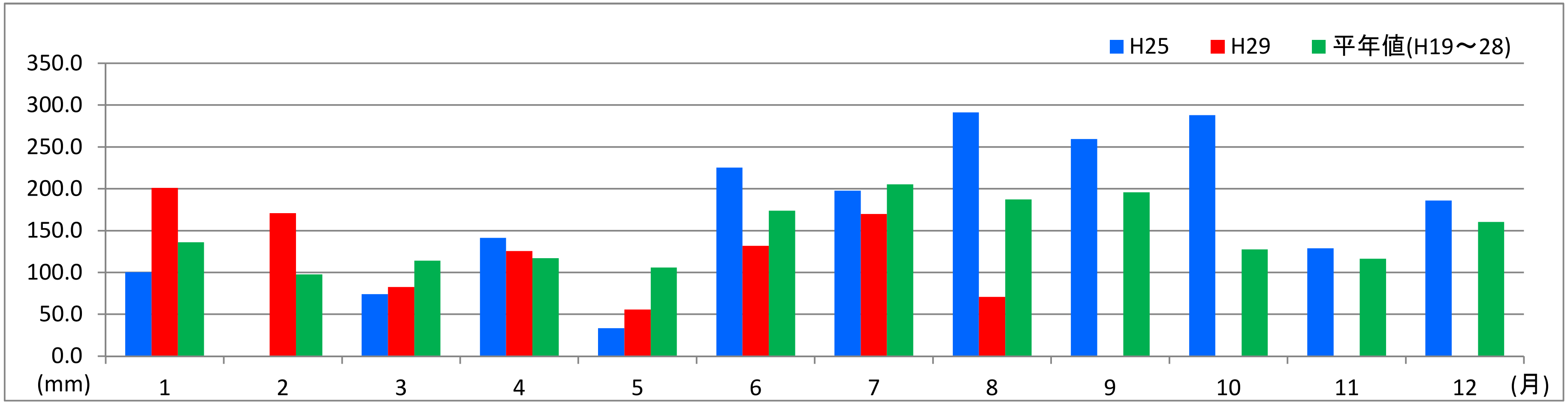
国土交通省のウェブサイトをご覧ください

国土交通省のウェブサイトにて、河川水位やダム貯水率などの情報を提供しています。
「川の防災情報：http://www.river.go.jp/87.html 」

問 い 合 わ せ 先

国土交通省中国地方整備局　出雲河川事務所　電話　０８５３－２１－１８５０（代表）
副　所　長　沖田　宏之　おきた　ひろゆき　（内線）２０６
占用調整課長　上平　修　かんびら　おさむ　（内線）３４１

灘分上流域雨量実績



※）H29年8月は8日迄の雨量
H25年2月は欠測